

大野市屋内型子どもの遊び場整備事業 基本計画の概要

【背景】

人口減少の中にあっても、助け合い、支え合いによる「結の心」で大野らしい地域づくりに取り組み、住み続けたいまちを築いていくためには、若者が大野で結婚したい、子育てをしたい、住み続けたいと思ってもらえる環境を整えることが大切だと考え、ライフステージに合わせて、切れ目のない支援を行ってきた。さらなる市民ニーズに対応した取り組みを進めるため、天候に左右されず、子どもたちが安全に安心して楽しく遊ぶことができる魅力あふれる遊び場を整備する。

【目的】

子どもたちが、天候に関わらず楽しく遊び、子育て世代が交流できる場をまちなかに提供し、子どもの健全な育成及び安心して子育てができる環境の充実並びに中心市街地の活性化を図る。

【整備場所】

越前おおのまちなか交流センター(旧有終西小学校)
RC造平屋建て
延床面積 1673.57㎡
1981年建設(2009年改修)



【コンセプト】基本計画 P2~

大野の魅力を体感できる「あそび」の広場

~大野の魅力をテーマとした遊具などで遊ぶことで、子どもたちの地域への誇りと愛着を育み、利用者の方にも大野の魅力が伝わる空間を創出~

【基本方針】基本計画 P2~

1 いつ来ても楽しく賑わいのある遊び場

- ◆子どもたちが思いっきり遊ぶことができる施設
- ◆何度も行きたくなくなる魅力的で思い出に残る施設

2 みんなが満足する遊び場

- ◆全ての子どもが遊ぶことができる施設
- ◆同伴者(保護者等)も快適に利用することができる施設

3 安全で安心な遊び場

- ◆全ての利用者にとって安全で安心な遊び場
- ◆安全・安心な設備



【事業費】基本計画 P20~

約296,616千円(実施設計費含む)
建物改修工事 約196,616千円
遊具設置工事 約100,000千円

【スケジュール】基本計画 P20~

令和4年度 基本計画(案)作成
令和5年度 実施設計
指定管理予定者
募集、決定
令和6年度 工事、監理、供用開始

【駐車場】基本計画 P18~

必要台数(見込み) 177台(観光客+遊び場利用者)
駐車可能台数 136台

結ステーション駐車場の配置の見直し及び、周辺の駐車場と市有地で、不足する乗用車駐車スペースを確保する。詳細な駐車場計画は、今後定める。